

# 観察方式による利用者本人調査

平成 28 年 10 月 25 日、11 月 16 日

事業所名：西寺尾保育園

## 【0 歳児】

### <食事・授乳>

12 人の子どもたちがエプロンをつけ、イスに座って食事をしています。保育士 6 名が傍らに座り、スプーンで食べる子どもの援助をしています。手づかみでほっぺにご飯を付けながらモクモク食べる子ども、保育士に口元までスプーンを運んでもらって食べる子ども、スプーンで上手に食べる子どももいます。保育士が「おいしいね」「食べられたね」と子どもを励ましたり、ほめたりしながら食べています。

2 人の子どもが保育士に抱っこされ、授乳しています。保育士は子どもの顔を見ながら、子どものペースにあわせてミルクを与えています。

### <自由遊びと絵本読み>

食事の後の遊びの時間です。マットが引かれた室内では数人の子どもがタンバリンを持ち、手を振りながら音を出しています。保育士が傍らで見守りながら「ガンバレ、ガンバレ」と声掛けをしています。保育士が一人の子どもを抱っこすると、他の子どもが抱っこをせがんでいます。保育士は「順番ね」と言って、しばらくしてから他の子どもを抱っこしていました。

走り出す子どももいれば、よちよち歩きの子どものもいます。しばらく遊んでから、保育士が「ナイナイしましょう」と声を掛け、タンバリンをおもちゃ入れに入れ始めると、子どもたちもおもちゃの片付けをしています。

### <オムツ替え>

遊びの間に、隣の仕切りのあるコーナーで保育士が子どものオムツ替えをしています。オムツ替えの終わった子どもは、さっぱりしたせいか、にこにこしながら遊びに戻ってきます。保育士は次の子どものオムツ替えをするために、子どもをコーナーに誘い、順番にオムツ替えをしています。

### <午睡>

和室の部屋のカーテンが引かれ、午睡の時間です。3 人の保育士が子どもの寝ている傍らで、子どもの体を軽くトントンしながら寝かしつけています。子どもたちは横向きや仰向けになって寝ています。テーブルには「ブレスチェック表」が置かれ、保育士が、5 分おきに子どもの胸に手をあて、呼吸確認をしています。

## 【1歳児】

### <散歩（低月齢）>

低月齢グループ12人の子どもたちと4人の保育士が散歩ロープにつかまりながら散歩に出かけます。途中、通行人がにこにこして手を振ると、子どもたちも保育士と一緒に手を振って応えています。保育士がみかんの木を見て「みかんがあったよ」というと、子どもが「みかん」と言ってみかんの木を指さしています。公園に着くと、保育士は子どもたちをしゃがませてから「お約束」を言い、「では、どうぞ」というと、数人の子どもたちが滑り台に向いました。滑り台の階段の両側と滑り台の下で子どもたちが安全に滑れるよう、保育士が援助しています。別のグループがどんぐりの木の下でどんぐり探しをしています。保育士が花壇に落ちたどんぐりを拾い、「あった、あった。はい」と言いながら、子どもたちに手渡ししています。嬉しそうにして、子どもはもらったどんぐりを握っています。

### <自由遊び（低月齢・高月齢）>

低月齢グループの午後のおやつ後は、ままごと遊びの時間です。フロア一杯に置かれたフライパンや茶碗、お皿などの台所用具のおもちゃを手に盛ったり、座って重ねたり、なかにはおもちゃのボールを投げて遊ぶ子どももいます。保育士は一人の子どもを抱っこしながら、一人一人が好きなおもちゃで遊ぶのを見守っています。

隣りの高月齢グループではおもちゃの道路と数々の自動車が置かれ、保育士の「仲よくあそんでね」の声がかかると、一斉に子どもたちが好きな自動車をもって遊び始めました。一人の子どもがプラスチックの道路をつなぎ始めると、もう一人の子どもも道路をつなげて遊んでいます。その間、保育士は子どもたちの遊びを傍らで静かに見守っていました。

### <食事前（高月齢）>

食事前の配膳の時間に、子どもたちは自分のイスに座り、保育士が絵本の読み聞かせをしています。「いっぴきのねずみ」の話に子どもたちは耳を傾けています。話が終わると、保育士が今日のメニューの説明をするのを、子どもたちは静かに聞いています。「では、いただきます」の保育士の合図で、子どもたちは手を合わせて「いただきます」で食事が始まりました。

### <午睡>

パジャマに着替えた子どもから、布団の上でごろごろしたりして遊んでいます。カーテンが閉められ電気が消され、CDから静かな音楽が流れています。保育士が子どもの傍に寄り添い、頭をなでたり、背中をさすっています。しばらくして、子どもたちは眠りについていました。

## 【2歳児】

### <自由遊び>

「たいようグループ」と「ほしグループ」が一緒に園庭で遊んでいます。砂場ではバケツやスコップをもった子どもたちが穴を掘ったり、砂で山を作ったりして遊んでいます。そのうち、子ども同士が接触し、一人の子どもが泣き出しました。保育士が泣いている子どもに寄り添い、「だいじょうぶだよ」と言いながらなだめています。しばらくして、子どもは落ち着き、また一緒になって遊んでいました。

遊んでいる子どもに走ってきた子どもが当たり、後ろ向きに倒されました。保育士がすぐ近づき、抱きかかえて子どもを起こしています。ケガもなく、倒れた子どもも何もなかったように遊びはじめましたが、保育士は走ってきた子どもに「気をつけてね」と声を掛けていました。「汽車ぽっぽ」の遊具の影に隠れ、保育士と一緒に鬼ごっこをしているグループがいます。鬼さん役の子どもが近づいてきて、「見つけた」といって子どもたちを指さしていました。

### <食事>

保育士の絵本の読み聞かせが終わり、食事の時間です。保育士はメニューの説明をしてから、「お腹がくっついているかな」と言って、テーブルとイスが離れないよう、子どもたちに机に近づいて食事の姿勢が取れるよう教えています。「いただきます」と手を合わせ、子どもたちはフォークを使って一斉に食べ始めました。保育士は子どもに「おいしいね」と声を掛けたり、おかずをお皿の片方に寄せるなどの援助をして、一緒に食事をしています。

### <着替え・午睡>

食事が終わると自分のロッカーからパジャマを出し、保育士に手伝ってもらいながら、着替えをしています。自分で着替えている子どももいます。

トイレにいったオムツ替えをしてから、着替えている子どももいます。着替えが終わった子どもは、自分の布団の上で絵本を読んだり、遊んだりしています。やがて室内が暗くなり、CDが静かにながれています。眠れない子どもは布団の中で静かにしています。保育士がトントンと軽く子どもの肩をたたき、眠りに誘っています。保育士が見守るなか、やがて子どもたちは眠りに入っていきました。

## 【3歳児】

### <食事>

職員が配膳を行い、今日の献立を発表します。今日の献立は肉じゃが、ゴマ和え、ご飯、みそ汁です。当番が「いただきます」の発声をして食事が始まります。子どもたちは、テレビのヒーローの話に夢中です。職員が「お話しはそ

のくらいにして、お食事にしましょう」と食べることを促しています。食事の途中で居眠りを始めた子どもがいました。「〇〇ちゃん、眠いよね。これだけ食べて寝ようね。」とおかずを少し口に含ませてから、午睡のスペースに連れていきました。昼食を十分に取れない子にはおやつを多めにすると職員が言っていました。

### 【3・4歳児】

#### <散歩>

3・4歳児が合同で散歩に出かけます。子ども50名に職員が5名付き添っています。行き先は西寺尾丘公園（通称へび山）で子どもの足で約10分、アップダウンの多い行程です。3歳児と4歳児が手をつなぎ、道路の外側を4歳児が歩いて行きます。途中で道路を渡るときは先頭の職員が安全を確認し、子どもたちは手をあげて渡っていきます。25列の子どもが道路を渡り切るにはある程度の時間がかかり、待ってくれていた車に職員が頭を下げてお礼の気持ちを表しています。

公園に着いて、一番高い所にある広場に集まり、職員から「皆さんは先生たちが見えるところで遊んでください」「棒切れなど長いものはお友達にぶつかったり、転んだ時に危ないから持たないでください」などの注意を聞いて遊びに入ります。子どもたちは崖の上り下りやお尻で崖を滑り降りたりしています。職員は上の広場と崖の下で子どもを見守っています。職員が「〇〇ちゃん、今日は上手に滑れたね。」と声を掛けると、「楽しい！」と子どもが大きな声をあげていました。小さな虫を捕まえている子がいて、声を掛けると「ヤモリの餌だよ」と答えました。持ち帰って、4歳児が飼っているヤモリの餌にするそうです。大きな葉っぱを帽子にしている子どもやミミズを見つけて大騒ぎをしている子などそれぞれ好きなことをして遊んでいます。

保育園に帰るため点呼を取り、整列しているときに、他園の子どもが通りかかり、「こんにちわ」と互いに声を掛け合っていました。

### 【4歳児】

#### <自由遊び>

散歩から園に戻り、泥の着いたズボンなどの着替えをして、グループごとに昼食前の遊びをしています。グループ名はパラオ、ドミニカ、ブータン、韓国、スイス、スペインの6グループがあります。子どもたちが世界の国旗を見て、デザインが気に入った国の名をグループ名につけました。海外在住経験のある職員が子どもたちに、折に触れて海外の話をしており、子どもたちは海外を身近なものと考えているようです。グループごとにトランプ、パズル、塗り絵な

ど子どもたちがしたいことを自由にしています。

#### <食事>

当番 3 名がエプロンをかけ、職員がよそうご飯、おかず、みそ汁を配膳しています。職員は子どもの喫食状況を把握して、一人一人ご飯とおかずの量を変えており、当番に「これは〇〇ちゃんの分よ」と配膳の指示をしています。職員が「給食のお話しです」と言って、今日の献立の発表をして、今日の栗ご飯の栗は触ると痛いイガにくるまれていることや硬い皮に包まれていることなどを話しています。当番の発声で「いただきます」をして食事を始めます。「今日のお代わりの時間は 10 の針までよ」と職員が伝えています。食の進まない子には「少しでも食べてみよう。嫌いじゃないよね。」と声を掛け食事を促していますが、子どものペースに合わせて決して無理強いはしていません。

### 【5 歳児】

#### <自由遊び>

子どもたちは 園庭で、三輪車、スケーター、竹馬、ボール投げなど好きなことをして遊んでいます。グループで三輪車の競争をしたり、一人で竹馬をしたりして、自由に行動しています。職員は子どもたちを見守りながら、時には子どもと手をつないだり、ときには子どもをオンブしたりして、子どもたちとスキンシップを図っています。

#### <食事>

食事が始まっています。同じ席の子どもが「1 (12 時 5 分) でお替り終わり、3 (12 時 15 分) までだよ」と食事の終了時間を教えてくれました。午前中の体操教室の話、自分のきょうだいの話、発表会の「くるみ割り人形」の役の話など、子どもたち同士でおしゃべりしながら、楽しそうに食べています。保育士がイスの座り方の悪い子どもに「イスを前に引いて食べようね」と注意をしたり、食事の進み具合を見て回っています。お替りはそれぞれ自分で盛って食べていました。

#### <食後の休息时间>

就学に備えて、午睡は運動会の後はなく、休息の時間です。子どもたちは自分の好きな絵本を持ち、フロアーに横になって本を読んでいます。仰向けや横向きになり、足を伸ばしながら好きな格好で過ごしています。中にはごろごろと転がり、遊んでいる子もいます。しばらくして保育士が「トイレに行く人はトイレへ」と言うと、子どもたちは絵本ケースに本をしまい、トイレに行き出しました。

以上